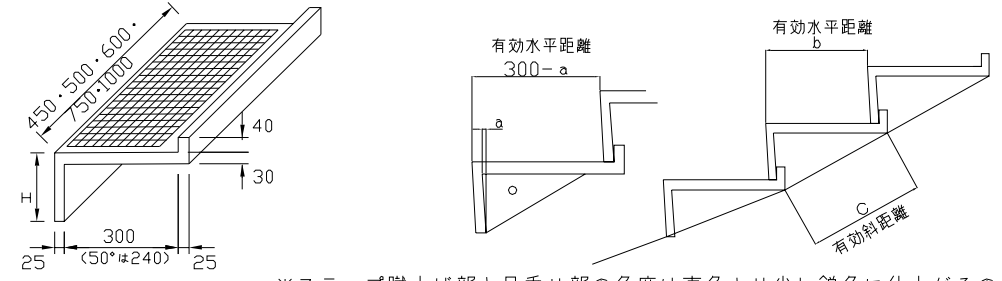


断面図

階段本体



＊ステップ蹴上げ部と足乗せ部の角度は直角より少し鋭角に仕上がるので、1段あたりの水平距離及び斜距離は右の表のようになります。(生産ロットにより多少のバラツキがあります。)

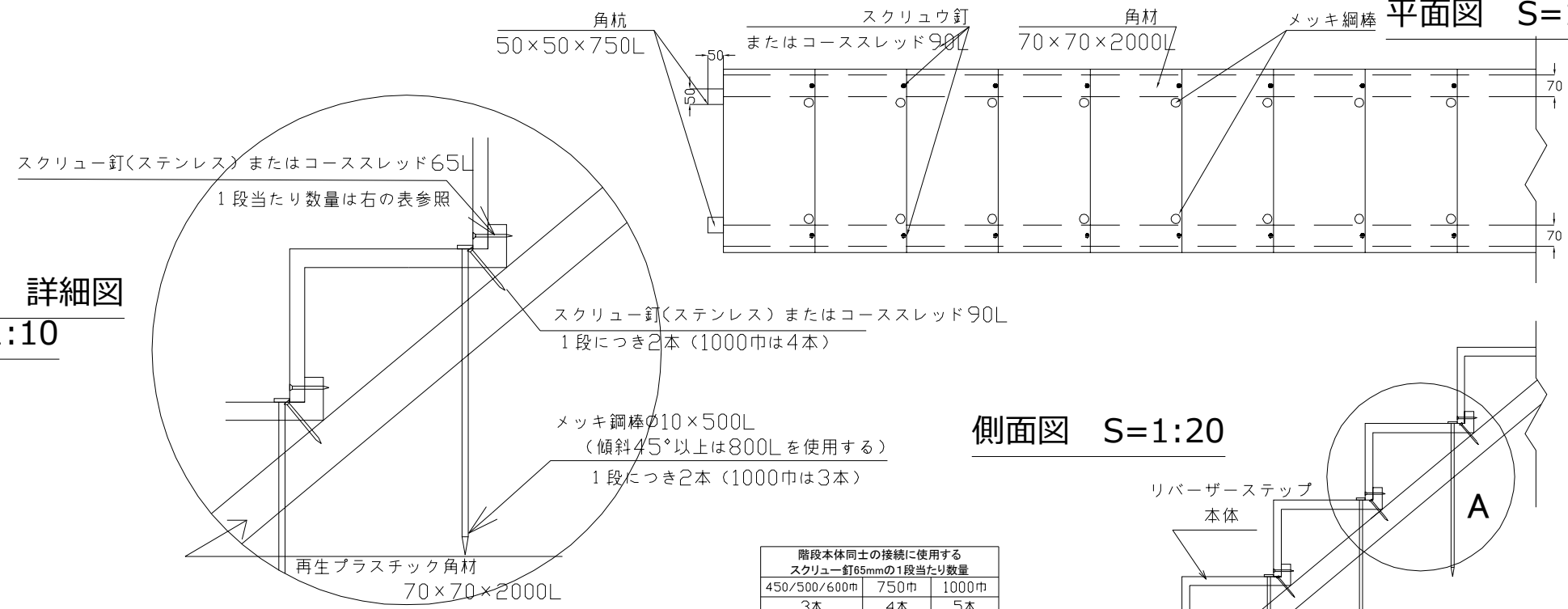
有効水平距離及び斜距離			
	H寸法	a寸法	有効斜距離c
傾斜15度用	80mm	3mm	297mm/段
傾斜20度用	110mm	5mm	295mm/段
傾斜25度用	140mm	5mm	295mm/段
傾斜30度用	175mm	10mm	290mm/段
傾斜35度用	220mm	10mm	290mm/段
傾斜40度用	250mm	15mm	285mm/段
傾斜45度用	300mm	15mm	285mm/段
傾斜50度用	300mm	15mm	225mm/段

傾斜5度きざみで制作可能です  
傾斜距離には若干の誤差がでます

盛土面取付 部材数量表 斜距離10m当たり

階段本体	450巾							
	15度	20度	25度	30度	35度	40度	45度	45度
HS-15	31	-	-	-	-	-	-	-
HS-2	1	31	-	-	-	-	-	-
HS-25	-	-	1	30	-	-	-	-
HS-3	-	-	-	1	28	-	-	-
HS-35	-	-	-	-	1	26	-	-
HS-4	-	-	-	-	-	1	25	-
HS-45	-	-	-	-	-	-	1	24
HS-5	-	-	-	-	-	-	-	-
角杭	50×50×750	2	2	2	2	2	2	2
角材	70×70×2000	10	10	10	10	10	10	10
メッキ鋼棒 φ10×500・φ10×800*		64	64	62	58	54	52	48*
スクリュー釘またはコーススレッド 65L		93	93	90	84	78	75	69
スクリュー釘またはコーススレッド 90L		68	68	66	62	58	56	52
階段本体	500巾/600巾							
	15度	20度	25度	30度	35度	40度	45度	50度
HS-15G/15L	31	-	-	-	-	-	-	-
HS-2G/2L	1	31	-	-	-	-	-	-
HS-25G/25L	-	-	1	30	-	-	-	-
HS-3G/3L	-	-	-	1	28	-	-	-
HS-35G/35L	-	-	-	-	1	26	-	-
HS-4G/4L	-	-	-	-	-	1	25	-
HS-45G/45L	-	-	-	-	-	-	1	24
HS-5G/5L	-	-	-	-	-	-	-	27
角杭	50×50×750	2	2	2	2	2	2	2
角材	70×70×2000	10	10	10	10	10	10	10
メッキ鋼棒 φ10×500・φ10×800*		64	64	62	58	54	52	48*
スクリュー釘またはコーススレッド 65L		93	93	90	84	78	75	69
スクリュー釘またはコーススレッド 90L		68	68	66	62	58	56	52
階段本体	750巾							
	15度	20度	25度	30度	35度	40度	45度	50度
HS-15LS	31	-	-	-	-	-	-	-
HS-2LS	1	31	-	-	-	-	-	-
HS-25LS	-	-	1	30	-	-	-	-
HS-3LS	-	-	-	1	28	-	-	-
HS-35LS	-	-	-	-	1	26	-	-
HS-4LS	-	-	-	-	-	1	25	-
HS-45LS	-	-	-	-	-	-	1	24
HS-5LS	-	-	-	-	-	-	-	27
角杭	50×50×750	2	2	2	2	2	2	2
角材	70×70×2000	10	10	10	10	10	10	10
メッキ鋼棒 φ10×500・φ10×800*		64	64	62	58	54	52	48*
スクリュー釘またはコーススレッド 65L		124	124	120	112	104	100	92
スクリュー釘またはコーススレッド 90L		68	68	66	62	58	56	52
階段本体	1000巾							
	15度	20度	25度	30度	35度	40度	45度	50度
HS-15LL	31	-	-	-	-	-	-	-
HS-2LL	1	31	-	-	-	-	-	-
HS-25LL	-	-	1	30	-	-	-	-
HS-3LL	-	-	-	1	28	-	-	-
HS-35LL	-	-	-	-	1	26	-	-
HS-4LL	-	-	-	-	-	1	25	-
HS-45LL	-	-	-	-	-	-	1	24
HS-5LL	-	-	-	-	-	-	-	27
角杭	50×50×750	3	3	3	3	3	3	3
角材	70×70×2000	10	10	10	10	10	10	10
メッキ鋼棒 φ10×500・φ10×800*		96	96	93	87	81	78	72*
スクリュー釘またはコーススレッド 65L		155	155	150	140	130	125	115
スクリュー釘またはコーススレッド 90L		134	134	130	122	114	110	102

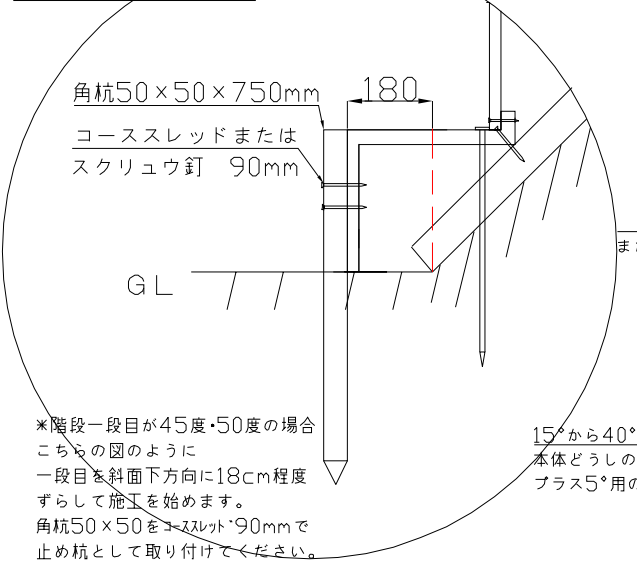
A部 詳細図 S=1:10



側面図 S=1:20

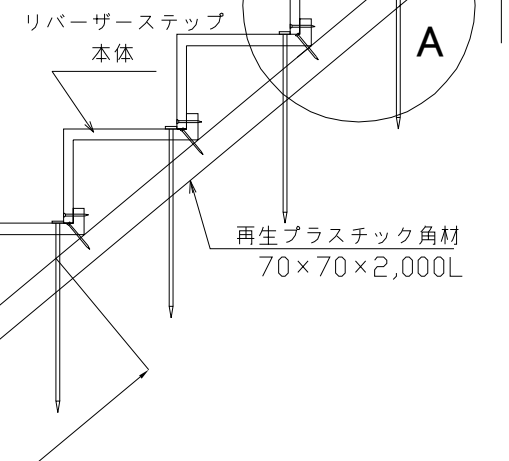
階段本体同士の接続に使用する スクリュー釘65mmの1段当たり数量		
450/500/600巾	750巾	1000巾
3本	4本	5本
下地角材と階段本体の接合に使用する スクリュー釘90mmの1段当たり数量		
450/500/600巾	750巾	1000巾
2本	4本	

45度・50度の場合



＊階段一段目が45度・50度の場合こちらの図のように一段目を斜面下方向に18cm程度ずらして施工を始めます。角杭50×50をコーススレッド90mmで止め杭として取り付けてください。

15°から40°の場合はステップ1段目に本体どうしの重なりがないので、プラス5°用のステップ本体を使用する。



＊横に連結して階段巾を広げる場合は、別の施工タイプをご検討ください。  
＊積雪が、雪解け時に塊となって滑り落ちるような場所への施工はご相談下さい。

＊ご注意＊

下地が平らに整地されていない場合、敷設した角材が加重により下地に沿ってしなり、そのしなりが元に戻るときにメッキ鋼棒を押し上げてしまうことがあります。盛土面取付タイプで施工される場合は、必ず下地を平らに整地してください。凹凸のある面への取付は別のタイプで施工してください。

リバーザーステップ 【手摺は取付けできません】  
平滑で柔らかい面取付 (盛土面取付)

＊平らに整地した凹凸のない柔らかな盛土面に角材を敷設して取付

新東化成株式会社